

2019年12月

お客様各位

株式会社内田洋行

wivia 拡張表示ドライバーおよび Syphon virtual screen の 不具合への対応状況と代替策について

拝啓 平素は弊社製品をご愛顧くださりありがとうございます。

さて、標記の件につきまして、下記のとおりご案内いたします。お客様にはご不便をお掛けし、誠に申し訳ございません。何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. wivia 拡張表示ドライバーの不具合について

(1) 不具合の内容

Windows 10 バージョン 1703 以上の環境に wivia 拡張表示ドライバー (Virtual Display Driver) をインストールすると、OS のシステムエラー (ブルースクリーン) が発生することがございます。

(2) 該当する場合の対処

該当する環境では、wivia 拡張表示ドライバーのインストールや、wivia アプリケーションの設定での拡張モードへの切り替えを行わないでください。すでに wivia 拡張表示ドライバーがインストール済の場合は、アンインストールすることを推奨します。

システムエラーが発生した場合は、OS をセーフモードで起動し、当該ドライバーをアンインストールしてください。

(3) 関連情報

2018年12月に公開したバージョン 5.1.0.7 の Windows 版アプリケーションでは、複製モード/拡張モードを切り替える設定項目を非表示にしました。

2019年12月に公開のバージョン 5.2.0.11 も同様に当該設定項目が非表示になっており、引き続きこの不具合の影響を受けます。

(4) 対応の見通し

2020年夏頃に修正版のバージョン 5.3 を公開し、Windows 10 からの拡張モードでの投影に対応する予定です。

2. Syphon virtual screen の不具合について

(1) 不具合の内容

macOS 10.13.4 以上の環境に Syphon virtual screen をインストールすると、OS のシステムエラー（予期せぬ再起動）が発生することがございます。

(2) 該当する場合の対処

該当する環境では、Syphon virtual screen のインストールや、wivia アプリケーションの設定での拡張モードへの切り替えを行わないでください。すでに Syphon virtual screen がインストール済の場合は、アンインストールすることを推奨します。

(3) 関連情報

2018 年 12 月に公開したバージョン 5.1.0.5 の Mac 版アプリケーションでは、複製モード/拡張モードを切り替える設定項目を非表示にしました。

2019 年 12 月に公開のバージョン 5.2.0.6 も同様に当該設定項目が非表示になっており、引き続きこの不具合の影響を受けます。

(4) 対応の見通し

現在、Syphon virtual screen の改修の見込みがないため、今後も macOS 10.13.4 以上の環境では拡張モードに対応する見通しがございません。

(5) 代替手段

wivia 5 をお使いの場合で、利用者の Mac が wivia 本体を mDNS で検出できるネットワークに接続されている場合は、macOS の AirPlay ミラーリング機能で 1 台の wivia に画面を投影できます。

なお、サブネットを跨ぐ構成など mDNS で検出できない場合や、AirPlay ミラーリングで送信されないコンテンツ（ストリーミングビデオ等）は投影できません。

3. 補足事項

(1) お使いの PC に発生した問題について、弊社ではその責を負いかねます。

(2) 上記の予定情報は、今後の情勢の変化・開発の状況により前後する場合がございます。

以上